

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和8年度 第1回入間市文化財保護審議委員会
開 催 日 時	令和8年7月31日(金) 午後2時開会・午後4時00分閉会
開 催 場 所	入間市博物館 会議室
議 長 氏 名	鹿島 英明
出席委員(者)氏名	鹿島 英明 枝窪 邦茂 柳澤 かほる 荒牧 澄多 小峰 孝男 青木 和子 児玉 俊雄 工藤 宏 小野 一之 河東 義之
欠席委員(者)氏名	無し
説明者の職氏名	博物館館長 大久保 卓 副主幹 三浦 久美子 主任 中村 祐太 主任 宮岡 久
会 議 次 第	(すべて公開) 1 委嘱式 (1) 開 会 (2) 委嘱状の交付 (3) 教育長挨拶 (4) 委員紹介 2 文化財保護審議委員会 (1) 正副委員長の選出 (2) 正副委員長の挨拶 (3) 議 題 (ア) 文化財保護審議委員会の運営について〔資料1〕 (イ) 「旧石川組製糸西洋館保存活用計画」の改定について 〔資料2〕 (4) 報 告 (ア) 令和7年度文化財保護事業及び活用の状況について 〔資料3〕 (イ) 令和8年度文化財保護事業及び活用の計画について 〔資料4〕 (ウ) 旧黒須銀行復元修理工事の進捗について (エ) 国登録有形文化財(建造物)の新規登録について〔資料5〕

	(オ) その他 3 その他 4 閉 会
傍 聴 者 数	0人
配 布 資 料	資料1：文化財保護審議委員会の運営について 資料2：旧石川組製糸西洋館保存活用計画 資料3：令和7年度文化財保護事業及び活用報告について 資料4：令和8年度文化財保護事業及び活用計画について 資料5：国登録有形文化財（建造物）の新規登録について
事 務 局 職 員 職 氏 名	・教育部部長 浅見 泰志 ・教育部次長 増岡 哲也 ・博物館館長 大久保 卓 ・博物館副主幹 三浦 久美子 ・博物館主任 中村 祐太 ・博物館主任 宮岡 久
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議事の概要(経過)・決定事項

(1) 正副委員長の選出

委員の互選により、委員長には鹿島英明委員、副委員長には青木和子委員が選ばれた。

(3) 議 題

(ア)文化財保護審議委員会の運営について

条例及び施行規則に基づいて運営を行っていくことを確認した。

(イ)「旧石川組製糸西洋館保存活用計画」の改定について

第1章から第5章までの訂正箇所の確認を行い、第6章・9章について審議した。第6章は今回の方向性で引続き作成を行い、第9章については今回の意見をもとに適宜修正を行っていくことになった。次回は第9章に加え、第7・8・10・11・12章を審議することになった。

会 議 録 (3)

発言者	発言内容
鹿島委員長	(3)議 題 (ア)文化財保護審議委員会の運営について 議題へ入ります。本日の出席員は10名全員出席です。規定に基づき会議は成立しておりますのでご報告いたします。まず、文化財保護審議委員会の運営について事務局より説明をお願いします。
三浦副主幹	資料1「文化財保護審議委員会の運営について」をご覧ください。運営については、条例及び施行規則に則って行っていきます。前回からの変更はございません。
鹿島委員長	質疑などありましたらご発言ください。 (質問無し)
鹿島委員長	(イ)「旧石川組製糸西洋館保存活用計画」の改定について 続いて、「旧石川組製糸西洋館保存活用計画」の改定について事務局より説明をお願いします。
三浦副主幹	目次の第1章から第5章までは前回委員会の指摘による修正内容を確認していただき、第6章及び第9章を本日ご審議いただきたいと思います。 (修正点を説明。前回の修正点は赤字で表記)
鹿島委員長	事務局の説明に対して質問はありますか。
荒巻委員	「2 施設の概要」の位置図の「石川家住宅(新道)」については、計画策定時には国登録有形文化財になっているので、表記を修正してはどうでしょうか。
鹿島委員長	事務局で修正してください。
工藤委員	「5 基本方針」の中で陸軍航空士官学校や進駐軍への「貸家」を経てとありますが、貸与と表現してはどうでしょうか。
鹿島委員長	よく「接収」という表現が使われていますが、統一するのはどうでしょうか。
工藤委員	陸軍航空士官学校は接収ではないため一律の表現としてはふさわしくな

会 議 録 (4)

発言者	発 言 内 容
荒牧委員	いです。 陸軍航空士官学校と進駐軍で使い分けてはどうでしょうか。陸軍航空士官学校には「貸与」、進駐軍には「接收」。
河東委員	貸与あるいは接收にしても、その期間に石川家が西洋館全てを貸し出していたわけではなく、居室の一部は生活空間として使用していたので記載方法は工夫する必要があると思います。
荒牧委員	別館の一部は石川家の人が使用していた部分もあります。
鹿島委員長	記載方法については、事務局で再度考えて修正してください。
小野委員	5 基本方針の6行目に「愛着を深めていく」とあり、これからの問題のような印象を受けますが、現に地域住民にとって十分愛着や誇りを持たれている建物であると思います。今までに醸成された愛着や誇りを引き継ぎながら活用を謳っていくというような表現にしてはどうでしょうか。
児玉委員	西洋館は当時から地域住民の憧れの存在であったと思うので、過去から受け継がれているという表現を入れるのは良いと思います。
鹿島委員長	事務局で表現方法を検討してください。 次に「6 保存管理計画」について事務局より説明をお願いします。
中村主任	「6 保存管理計画」について説明
鹿島委員長	荒牧委員及び河東委員から補足はありますでしょうか。
荒牧委員	部位・部分については現在も調整中です。今回は基本的な考え方について意見をいただき、詳細については河東委員とともに作成を進めていきます。
河東委員	部分・部位の設定は参考1で示している内部だけではなく、外観も含め作成していきます。10年ごとに見直すように文化庁の指示も出ているため、担当が変わったり、建築の専門家ではない人が見たりしても管理できるような図にしていこう予定です。なお、他の建造物の計画と比較しながら

会 議 録 (5)

発言者	発言内容
工藤委員	作成を進めており、国指定文化財と同じようなレベルの計画書にする予定です。 (1)保存管理の現状と課題で「昭和20～30年代に進駐軍に接收された際の改造が見られる。」とあるが接收が終わった時期は昭和28年頃だと記憶している。明確な年代を記載してはどうか。
中村主任	昭和23年に接收され昭和33年に返却されました。
河東委員	昭和23年から昭和33年までと記載すればよいと思います。
鹿島委員長	他の章との整合性を図ってください。
荒牧委員	細かい部分は私と河東委員で作成していきますが、計画の方向性についての皆さんのご意見をいただきたいです。
青木委員	「基準」と「規準」の表記があるが、どう違うのですか。
中村主任	基準が正しいので修正します。
青木委員	「部位の設定と保護の方針」で「階段下物入」の文字が斜めになっている理由は何ですか。
中村主任	名称について両委員に確認するために斜めにしていました。
河東委員	全部屋を記載するのではなく主要部分のみの記載で良いと思います。
鹿島委員長	次に「9 活用計画」について事務局より説明をお願いします。
中村主任	「9 活用計画」について説明
小峰委員	現在の保存と活用の中で、バランスが崩れているような問題は、どのようなものがあるのでしょうか。
三浦副主幹	現状では文化財を損なう恐れのある企画はお断りしているので、問題は起きていません。重量物の持ち込みや激しいダンス、道具等の搬出入についても事前に打ち合わせを行い、許可の範囲で使用してもらっています。

会 議 録 (6)

発言者	発 言 内 容
児玉委員	「使用料を資金として活用する」とあるため難しいとは思いますが、ある程度の基準を定めて運用していくしかないと思います。 バリアフリー化されていないことで生じた苦情などはあるのでしょうか。
三浦副主幹	バリアフリー化されていないことを知った上での来館が多いため苦情はありませんが、車いすの人が来館した際には、職員やお客様で持ち上げています。
鹿島委員長	建築物の復元の際バリアフリーのことは難しい課題ですね。
荒牧委員	バリアフリーにするかユニバーサルデザインにするのかということがあります。また、そうする範囲を定めた方が良いと思います。
河東委員	今後、インバウンドの対応についても考えていく必要があるためユニバーサルデザインに賛成です。浜離宮などでも事例がありますが、ある程度範囲を決めて実施する方法もあります。
小野委員	触知案内図の設置などユニバーサルデザイン化は大切だと思います。すぐに実現できなくても方向性は示しておいた方が良いと思います。また、煙突のタイルの剥離など防災に対する懸念も6章でも触れておき、「8 防災・防犯計画」へつなげるのが良いと思います。 また、活用内容について、集客や収入源確保がメインで記載されていますが、市のランドマークとしての活用についてなど愛着形成に関する部分も入れてはどうでしょうか。
柳澤委員	未来に繋げるという視点からでは、現在博物館学習で全小中学生が来ているように、学校教育との連携を図り、子どものころから親しむことが出来るよう取組を行うことはできないのでしょうか。
鹿島委員長	遠方の小中学校では、他教科の授業時数確保の関係ですぐに出来ることではないようですが、近隣の小学校で来館されていると聞いていますが、現状はどうなのでしょう。
三浦副主幹	ここ数年は市内の仏子小学校の3年生が社会科見学の一環で来館しています。コロナ前は黒須小学校も来ていました。
鹿島委員長	博物館に来るシステムは出来ているので、博物館館内で西洋館に関する展示を増やしてはどうでしょうか。
荒牧委員	市民との連携に関する視点が抜けていると思います。市民の知る欲求を叶

会 議 録 (7)

発 言 者	発 言 内 容
工藤委員	えてあげる必要があると思います。 撮影への貸出で財源確保を図るのはわかるが、市の象徴としての価値を活かし、歴史や産業を深く知ってもらうことのできる施設にしてはどうでしょうか。
荒巻委員	往時の出荷高が全国 6 位という入間市だけではなく他の市町村とも関りがあるので、色々記載してみてもどうでしょうか。
青木委員	ボランティアガイドとして活動している中で、市内の人でも初めて来館したという人もまだ大勢います。子どもたちに伝える事業に加えて市内の人たちに愛着を持ってもらえるような場所に出来たらよいと思います。
小峰委員	一般公開は現状と同じような日程や時間で実施する予定でしょうか。
三浦副主幹	現在、夏季と冬季は休館しているため現状はそれに準じていく予定ですが、運営の方法含め再検討する必要があると考えます。
小峰委員	入間市駅が近いので土日は開館していると良いと思います。
大久保館長	現在開館日数については条例によって教育委員会が定めることとなっており、単年度ごとに定めております。現状の人員体制では難しいのですが、復原修理後は運営を委託するなどすれば、公開日数を増やすこともできるのでは考えています。また、施設の貸出についても現在は撮影に限っていますが、今後の意見によっては検討する余地があります。
三浦副主幹	今回はあくまで事務局案ですので 9 月いっぱいまでにご意見を頂戴いたします。
鹿島委員長	議題が終わりましたので議長の座を降ろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。
大久保館長	鹿島委員長ありがとうございました。「4 報告」を事務局より説明いたします。
宮岡主任	(ア)令和 7 年度文化財保護事業及び活用の状況について (イ)令和 8 年度文化財保護事業及び活用の計画について 令和 7 年度の文化財保護事業の実績及び令和 8 年度の文化財保護事業の経過及び今後の予定を報告した。
三浦副主	(ウ)旧黒須銀行復元修理工事の進捗について

会 議 録 (7)

発 言 者	発 言 内 容
中村主任	旧黒須銀行の復元修理工事の現在の状況をスライドにより報告した。 (エ)国登録有形文化財（建造物）の新規登録について 国へ登録の手続きを行っていた「石川家住宅（新道）主屋」が文化審議会から登録に係る答申を受けたことを報告した。
三浦副主幹	(オ)その他 地方史研究協議会第76回飯能大会の開催について、当館学芸員の研究発表もあることなどを報告した。
大久保館長	「5 その他」について、事務局から説明いたします。
三浦副主幹	常設展示の歴史のコーナーにおいて「縄文カード」を配布しております。 埼玉県立歴史と民俗の博物館の特別展と連携して県内の博物館・資料館にて配布しているものです。 また先日 NHK の番組で取りあげられた狭山会社のラベルも期間限定で展示しております。 次回の会議は12月頃を予定しております。 閉会
事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和 8 年 8 月 26 日 議 長 の 署 名 鹿 島 英 明 議長が指名した者の署名 青 木 和 子	